

事業計画書（実績書）

2020年11月30日

団体名 タンデムを楽しむ会

事業の目的	<p>1. 視覚障害のある人をはじめ、普段、一人では自転車に乗れない高齢の人など多くの方が、自らペダルを回し、公道をサイクリングする喜びを体感するとともに、タンデムを通してふれ合いや交流の機会をつくる。</p> <p>2. 京都府でタンデムの公道走行が解禁されて5年の節目に、府下全域に呼びかけ、視覚障害のある人が参加できる本格的な公道サイクリングを行う。自然豊かな走り易い道がある綾部ならではの取り組みである。</p>
事業の名称	市制施行70周年協賛 綾部でタンデムサイクリング
事業費 (市補助金)	153,368円 (100,000円)
補助金の使途	大会の広報、運営に係る費用およびパイロット(前に乗る人)安全講習に係る費用
事業の実施期日	2020年11月14日(土)
事業の実施場所	二王公園をスタート・ゴール会場として府道1号を横断し、草壁公民館で折り返す往復約5kmの平坦なコース。
事業の概要	<p>1. 主催：タンデムを楽しむ会 共催：綾部市身体障害者協会 後援：綾部市教育委員会、あやべ市民新聞社、エフエムあやべ</p> <p>2. 参加人員：タンデム乗車人員40名 スタッフほか30名 計70名 参加者の地域は綾部市、福知山市、舞鶴市、京丹後市、亀岡市、宇治市。</p> <p>3. サイクリング会場、コース (1)スタート、ゴールは二王公園芝生広場、休憩・トイレは管理棟および山の家、テント2張り設営、ブルーシート設置 (2)コースは草壁公民館往復。府道横断場所と折り返し地点に監視員を配置した。草壁公民館ではトイレ借用とドリンクを置いた。 (3)初心者は事前指導、体験コースで練習乗車をした。</p> <p>4. 大会運営の状況 (1)会場への送迎バス運行：綾部駅北口からマイクロバス2台(27人定員)運行、約40人乗車。乗車前に検温、手の消毒 (2)参加者受付：午前10時30分開始 受付前に手の消毒、検温 (3)開会式：午前11時開会 祝辞 綾部市 山崎善也市長様(代理 小林文化スポーツ振興課長)、京都府議会議員 四方源太郎様 (4)11時30分サイクリング開始。乗車予定者全員に細部説明、安全走行上の注意を行ったあと、パイロット、コーパイロット組合せ表に基づき、6台のタンデムに交代しながら乗車した。体力のある方は2回、3回乗車された。14時30分閉会 (5)パイロット(前に乗る人)は講習修了者を原則としたが、当日にも事前指導を行うなど、安全走行を徹底した。 (6)草壁公民館折り返し点(休憩)では、草壁自治会の方、岩見奥上林自治会連合会長などが、参加者に草壁川など周辺の様子を説明</p>

	<p>いただいた。</p> <p>(7)参加者へのもてなしとして、老富の「とち大福」を提供、好評だった。</p> <p>「あやべ温泉」からは、参加者全員に無料入浴券を提供していただいた。</p> <p>開会式前と大会の合間に太鼓集団「綾姫」の演奏をしてもらった。</p> <p>5. 成果</p> <p>(1) 当会は設立5年目、京都北部でタンデム普及に取り組み、中丹、丹後、亀岡、宇治など各地でタンデム体験会、サイクリングを行ってきた。今年は京都府での公道走行解禁後5年の節目でもあり、<u>府下全域</u>に呼びかけて、本格的な公道サイクリングを企画、実行することが出来た。視覚障害のある方をはじめ、自然豊かな里山の道をタンデムで走れたことは貴重な体験であり、喜びの声が多く聞こえた。また広い範囲での交流ができたこと、地元特産品や温泉施設等のPRも出来た。</p> <p>(2) 多人数が参加する公道サイクリング企画、運営は初めてであり、パイロット(前)、コーパイロット(後ろ)の乗車組み合わせ、走行面での安全体制確保に加え、新型コロナ対策も加わり準備に苦労はあったが、今後の活動に対する収穫も多くあった。</p>
補助金の効果 (成果)	<p>補助金を活用することで広範囲に呼びかけ、5年の節目として規模の大きな大会が開催出来た。来訪者が増え、楽しみながら、綾部の良い点を知ってもらえた。</p>

収支予算書（計算書）

2020年11月30日

団体名 タンデムを楽しむ会

(単位：円)

	区 分	予 算 額	収入済額	明 細
	収入の部	市補助金	100,000	100,000
参加料収入		30,000	28,500	500円/人×57人
綾部市身体障害者協会 当会から支出		25,000 4,600	24,000 868	共催団体より
合 計		159,600	153,368	
支出の部	区 分	予 算 額	支出済額	明 細
	謝金	35,000	19,000	タンデム指導スタッフ謝金 (京都サイクリング協会) 3,000×3人 自転車メカニック謝金 5,000 太鼓集団「綾姫」謝金 5,000
	旅費	11,000	9,000	タンデム指導スタッフ旅費 (有料道路料金ほか) 3,000 スタッフ旅費(公共交通機関 実費相当) 1,000×6人
	諸費	113,600	125,368	・タンデム運搬費(ガソリン 代実費) 2,700 ・運搬手当 1,000×2人 ・送迎用マイクロバス レンタル料、ガソリン代 2台 36,165 ・運転代行料2人 17,600 ・施設使用料(山の家) 5,000 ・事務消耗品(インク、救急 薬品等) 11,800 ・地元特産もてなし材料代 老富とち大福 10,400 ・スタート、ゴール会場 水分補給飲料 4,305 ・開催要項等印刷代 5,236 ・指導及びボランティアス タッフ弁当代 @500×10人 5,000 ・太鼓集団「綾姫」弁当代 @500×6人 3,000

				<ul style="list-style-type: none"> ・郵便料 972 ✓ ・自転車安全整備費 14,300- ・傷害保険料 (65人分) 6,890 ✓
	合 計	159,600	153,368	
	差 引	0	0	